

病 院 事 業 会 計

病院事業会計決算書

平成 28 年度市川市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 24 条第 3 項の規定による支出額に係る財源充当額
	円	円	円
第 1 款 病院事業収益	1,755,000,000	△ 125,346,000	
第 1 項 医 業 収 益	1,357,399,000	△ 827,727,000	
第 2 項 医 業 外 収 益	397,600,000	702,381,000	
第 3 項 特 別 利 益	1,000		

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 額 支 出 額	流 増 減 額 用 額	地方公営企業法第 24 条第 3 項の規定による支出額
	円	円	円	円	円
第 1 款 病院事業費用	1,755,000,000	△ 125,346,000			
第 1 項 医 業 費 用	1,694,621,000	△ 125,346,000			
第 2 項 医 業 外 費 用	58,879,000				
第 3 項 特 別 損 失	500,000				
第 4 項 予 備 費	1,000,000				

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計				
円	円	円		
1,629,654,000	1,371,782,102	△ 257,871,898		
529,672,000	554,527,106	24,855,106	(うち、仮受消費税及び地方消費税 2,013,103円)	
1,099,981,000	816,684,287	△ 283,296,713	(うち、仮受消費税及び地方消費税 692,110円)	
1,000	570,709	569,709		

額			決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
小計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計				
円	円	円	円	円	円	
1,629,654,000		1,629,654,000	1,567,050,681		62,603,319	
1,569,275,000		1,569,275,000	1,512,852,721		56,422,279	(うち、仮払消費税及び地方消費税 18,474,407円)
58,879,000		58,879,000	54,148,019		4,730,981	
500,000		500,000	49,941		450,059	(うち、仮払消費税及び地方消費税 507円)
1,000,000		1,000,000	0		1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

な し

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額
	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	189,000,000			189,000,000	
第1項 建設改良費	40,255,000			40,255,000	
第2項 企業債償還金	148,745,000			148,745,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 185,929,240 円は、過年度分損益勘定留保資金 183,955,831 円及び過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,973,409 円で補てんした。

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
継 続 費 次 額 繰 越	合 計		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 に よ る 規 定 に よ る 繰 越	継 続 費 次 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
	189,000,000	185,929,240				3,070,760	
	40,255,000	37,185,174				3,069,826	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 2,753,813円)
	148,745,000	148,744,066				934	

注 記 事 項

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価は、個別法による原価法に基づいています。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の減価償却は、定額法によっています。

(2) リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

3. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、簡便法（当該事業年度の末日において全企業職員（同日における退職者を除く）が自己都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当の総額による方法をいう。）により、退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上しています。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分）を計上しています。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上しています。

なお、貸倒実績率については、不納欠損処理をしていない債権のうち、3 年経過した債権を貸倒処理額とみなして算出しています。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税は、税抜方式によっています。

II その他の注記

1. 退職給付引当金の取崩し

平成 28 年度において、退職手当として 63,254,092 円を支給することとなったため、退職給付引当金 63,254,092 円を取り崩しました。

平成 28 年度市川市病院事業損益計算書
(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

		(単位 : 円)	
1	医業収益		
	(1) 入院収益	404,922,791	
	(2) 外来収益	122,557,863	
	(3) その他医業収益	<u>25,033,349</u>	552,514,003
2	医業費用		
	(1) 給与費	1,004,542,267	
	(2) 材料費	75,845,755	
	(3) 経費	265,018,993	
	(4) 減価償却費	143,608,087	
	(5) 資産減耗費	1,471,462	
	(6) 研究研修費	<u>3,891,750</u>	<u>1,494,378,314</u>
	医業損失		941,864,311
3	医業外収益		
	(1) 受取利息配当金	2,033,847	
	(2) 負担金交付金	778,081,895	
	(3) 長期前受金戻入	17,390,576	
	(4) その他医業外収益	<u>18,485,992</u>	815,992,310
4	医業外費用		
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	44,172,368	
	(2) 消費税及び地方消費税	1,782,300	
	(3) 雑支出	<u>24,477,533</u>	<u>70,432,201</u>
	経常損失		<u>745,560,109</u> 196,304,202
5	特別利益		
	(1) 過年度損益修正益	168,206	
	(2) 貸倒引当金戻入	<u>402,503</u>	<u>570,709</u>
6	特別損失		
	(1) 過年度損益修正損	<u>49,434</u>	<u>49,434</u>
	当年度純損失		<u>521,275</u> 195,782,927
	前年度繰越利益剰余金		195,782,927
	その他の未処分利益剰余金変動額		△ 195,782,927
	当年度未処分利益剰余金		<u><u>0</u></u>

平成 28 年度市川市病院事業剰余金計算書

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

	資本金	剰余金	
		資本剰余金	
		補助金	資本剰余金合計
前年度末残高	3,248,952,083	24,022,509	24,022,509
前年度処分額	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	3,248,952,083	24,022,509	24,022,509
当年度変動額	0	0	0
当年度純損失	0	0	0
当年度末残高	3,248,952,083	24,022,509	24,022,509

(注) この計算書における△表記は減少、損失又は欠損を示す。

平成 28 年度市川市病院事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,248,952,083	24,022,509	0
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	3,248,952,083	24,022,509	(繰越利益剰余金) 0

(単位：円)

利益剰余金		資本合計
未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
195,782,927	195,782,927	3,468,757,519
0	0	0
0	0	0
(繰越利益剰余金) 195,782,927	195,782,927	3,468,757,519
△ 195,782,927	△ 195,782,927	△ 195,782,927
△ 195,782,927	△ 195,782,927	△ 195,782,927
(当年度未処分利益剰余金) 0	0	3,272,974,592

平成 28 年度市川市病院事業貸借対照表

(平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 建 物	7,181,362,151		
減価償却累計額	△ 3,919,099,327	3,262,262,824	
イ 構 築 物	126,321,916		
減価償却累計額	△ 120,005,822	6,316,094	
ウ 器 械 備 品	643,077,271		
減価償却累計額	△ 509,586,216	133,491,055	
エ 車 両	1,947,595		
減価償却累計額	△ 950,000	997,595	
オ その他有形固定資産		80,477,520	
有形固定資産合計			3,483,545,088

(2) 無形固定資産

ア 電 話 加 入 権		673,322	
イ その他無形固定資産		26,837,070	
無形固定資産合計			27,510,392

(3) 投資その他の資産

ア 破産更生債権等		8,170,167	
貸倒引当金		△ 8,170,167	
イ その他投資		8,680	
投資その他の資産合計			8,680

固定資産合計

3,511,064,160

2 流動資産

(1) 現金預金 1,894,615,385

(2) 未収金 451,055,552
 貸倒引当金 △ 1,326,709 449,728,843

(3) 貯蔵品 9,987,651

(4) その他流動資産 4,585,592

流動資産合計

2,358,917,471

資産合計

5,869,981,631

負債の部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,651,809,966		
	企業債合計		1,651,809,966	
	(2) 引当金			
	ア 退職給付引当金	241,457,622		
	引当金合計		241,457,622	
	固定負債合計			1,893,267,588
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	152,220,814		
	企業債合計		152,220,814	
	(2) 未払金		137,062,264	
	(3) 引当金			
	ア 賞与引当金	49,786,042		
	イ 法定福利費引当金	8,989,565		
	引当金合計		58,775,607	
	流動負債合計			348,058,685
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	ア 補助金長期前受金	827,463,620		
	イ 受贈財産評価額長期前受金	10,121,820		
	長期前受金合計		837,585,440	
	(2) 長期前受金収益化累計額			
	ア 補助金長期前受金収益化累計額	△ 477,427,825		
	イ 受贈財産評価額長期前受金収益化累計額	△ 4,476,849		
	収益化累計額		△ 481,904,674	
	繰延収益合計			355,680,766
	負債合計			2,597,007,039

資本の部

6	資本金			3,248,952,083
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	ア 補助金	24,022,509		
	資本剰余金合計		24,022,509	
	剰余金合計			24,022,509
	資本合計			3,272,974,592
	負債資本合計			5,869,981,631

病院事業会計決算附属書類

平成 28 年度市川市病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成 28 年度は、2 年に一度の診療報酬改定の年でありました。今回の改定では、当院の収益に多大な影響がある回復期リハビリテーション病棟入院料において見直しがされ、具体的には、回復期リハビリテーション病棟において、患者のリハビリ効果の評価を行い、その実績が一定の水準に達しない医療機関は、回復期リハビリテーション病棟入院料を算定する患者に対して 1 日 6 単位を超えて提供される疾患別リハビリテーション料を、回復期リハビリテーション病棟入院料に包括することとなりました。回復期のリハビリ病棟がリハビリの「量」だけでなく「質」の実績も問われることになったことから、そのための対応として、患者の受入調整や機能的自立度評価（FIM）の運動項目点数等の再確認などを行うことにより、病院全体で共通認識を持って収益増加に向け取り組んできました。一方で、リハビリテーション科医師の大学医局からの派遣が 28 年度末をもって終了することとなり、医師の確保が難しい状況となった中で、入院患者の受入制限や、2 月、3 月の入院診療を中止したことにより、収益が大幅に減少することとなりました。このようなことから、今後の病院運営の健全化と、回復期リハビリテーション専門病院として医療サービスの継続を図るため、リハビリテーション科医師をはじめ医療スタッフの確保など、新年度以降の診療体制を整える取り組みを進めてまいりました。

地域医療の点では、特定健診およびがん検診の受診指定医療機関として定着してきたことから、受診者も年々着実に増加しており、今年度の受診者数も前年度を上回っております。

平成 28 年度の患者状況と収支状況を前年度と比較しますと、入院収益につきましては、延入院患者数が 17,821 人減少したことで 620,920 千円（60.5%）減収となりました。外来収益につきましては、延外来患者数が 1,908 人減少し、32,771 千円（21.1%）減収となりました。

この結果、医業収益全体では、664,883 千円（54.6%）減収となりました。一方、費用につきましては、構成比で約 64.2% を占める給与費において 48,689 千円（4.6%）減少しました。また材料費でも 30,782 千円（28.9%）減少となりました。これにより、医業費用全体では 71,413 千円（4.6%）前年度実績を下回りました。この結果、医業における収支につきましては費用が減少したものの、入院収益の大幅な減少により改善には至りませんでした。

ア 患者利用状況

延入院患者数 11,377 人（1 日平均 37.2 人）、延外来患者数 14,173 人（1 日平均 58.3 人）でした。前年度と比較し、1 日平均の患者数は、入院が 42.6 人の減少、外来は 7.9 人の減少となりました。なお、病床利用率は、37.2% で前年度に比べ 42.6 ポイントの減となりました。

イ 経営状況

総収益は、1,369,077 千円、うち医業収益は、552,514 千円で対前年度比 54.6% の減となりました。総費用は、1,564,860 千円で、うち医業費用は、1,494,378 千円で対前年度比 4.6% の減となりました。この結果、一般会計負担金 778,082 千円（前年度比 478,082 千円増（159.4% 増））を収入したものの、当年度純損失 195,783 千円となり前年度繰越利益剰余金で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第 1 号	平成 27 年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について	平成 28 年 9 月 2 日	平成 28 年 9 月 29 日
第 79 号	平成 28 年度市川市病院事業会計補正予算（第 1 号）	平成 29 年 2 月 15 日	平成 29 年 3 月 9 日
第 86 号	平成 29 年度市川市病院事業会計予算	平成 29 年 2 月 15 日	平成 29 年 3 月 9 日

(3) 行政官庁認可事項

該当事項なし

(4) 職員に関する事項

職 種 別		平成28年度末職員数	平成27年度末職員数	差 引 増 減 数
医	リハビリテーション科	2 人	4 人	△ 2 人
	整 形 外 科	1	1	0
	内 科 ・ 消 化 器 科	1	1	0
	歯 科	1	1	0
師	小 計	5	7	△ 2
医 療 技 術 職 員	放 射 線 技 師	2	2	0
	臨 床 検 査 技 師	2	3	△ 1
	薬 剤 師	2	2	0
	理 学 療 法 士	28	29	△ 1
	作 業 療 法 士	14	14	0
	言 語 聴 覚 士	3	4	△ 1
	臨 床 心 理 士	1	1	0
	歯 科 衛 生 士	1	1	0
	管 理 栄 養 士	1	1	0
	小 計	54	57	△ 3
看 護 員	看 護 師	38	39	△ 1
事 務 職 員	事 務 員	9	8	1
	相 談 員	2	2	0
	小 計	11	10	1
合 計		108	113	△ 5

2 工 事

(1) 建設工事の概況

該当工事なし

(2) 改良工事の概況

工事名	工事内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
市川市保健医療福祉センター電話設備増設工事	電話設備の増設工事	8,640,000円	平成28年5月9日	平成28年9月9日	
市川市リハビリテーション病院ナースコール設備更新工事	ナースコール設備の更新工事	9,180,000円	平成28年8月22日	平成28年9月30日	

(3) 保存工事の概況（1件50万円以上）

工事名	工事内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備 考
受変電設備修繕	真空遮断器の交換修繕	4,224,940円	平成28年8月12日	平成28年10月25日	

3 業 務

(1) 業 務 量

ア 入院患者数

区 分	平 成 28 年 度			平 成 27 年 度			前 年 度 比 較	
	延患者数	1日平均	利用割合	延患者数	1日平均	利用割合	延患者数	1日平均
リハビリティ科	人 5,666	人 18.5	% 49.8	人 21,134	人 57.8	% 72.4	人 △ 15,468	人 △ 39.3
整形外科	5,711	18.7	50.2	8,064	22.0	27.6	△ 2,353	△ 3.3
内科・消化器科	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11,377	37.2	100	29,198	79.8	100	△ 17,821	△ 42.6
診 療 日 数	306 日			366 日			△ 60 日	

イ 外来患者数

区 分	平 成 28 年 度			平 成 27 年 度			前 年 度 比 較	
	延患者数	1日平均	利用割合	延患者数	1日平均	利用割合	延患者数	1日平均
リハビリティ科	人 2,789	人 11.5	% 19.7	人 4,125	人 17.0	% 25.7	人 △ 1,336	人 △ 5.5
整形外科	7,750	31.9	54.7	7,784	32.0	48.4	△ 34	△ 0.1
内科・消化器科	2,548	10.5	18.0	2,269	9.4	14.1	279	1.1
歯 科	1,086	4.4	7.6	1,903	7.8	11.8	△ 817	△ 3.4
合 計	14,173	58.3	100	16,081	66.2	100	△ 1,908	△ 7.9
診 療 日 数	243 日			243 日			0 日	

(2) 事業収入に関する事項

区 分	平成28年度		平成27年度		前年度対比
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	
	円	%	円	%	%
医 業 収 益	552,514,003	40.4	1,217,397,468	78.5	45.4
入 院 収 益	404,922,791	29.6	1,025,842,960	66.2	39.5
外 来 収 益	122,557,863	9.0	155,329,162	10.0	78.9
その他医業収益	25,033,349	1.8	36,225,346	2.3	69.1
医 業 外 収 益	815,992,310	59.6	331,368,324	21.4	246.2
受取利息配当金	2,033,847	0.1	6,137,666	0.4	33.1
負担金交付金	778,081,895	56.8	300,000,000	19.4	259.4
長期前受金戻入	17,390,576	1.3	17,635,208	1.1	98.6
その他医業外収益	18,485,992	1.4	7,595,450	0.5	243.4
特 別 利 益	570,709	0.0	1,349,771	0.1	42.3
過年度損益修正益	168,206	0.0	365,422	0.0	46.0
貸倒引当金戻入	402,503	0.0	984,349	0.1	40.9
合 計	1,369,077,022	100	1,550,115,563	100	88.3

(3) 事業費に関する事項

区 分	平成28年度		平成27年度		前年度対比
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	
	円	%	円	%	%
医 業 費 用	1,494,378,314	95.5	1,565,791,279	95.3	95.4
給 与 費	1,004,542,267	64.2	1,053,231,355	64.1	95.4
材 料 費	75,845,755	4.8	106,627,259	6.5	71.1
経 費	265,018,993	16.9	257,486,044	15.7	102.9
減 価 償 却 費	143,608,087	9.2	144,902,404	8.8	99.1
資 産 減 耗 費	1,471,462	0.1	335,133	0.0	439.1
研 究 研 修 費	3,891,750	0.3	3,209,084	0.2	121.3
医 業 外 費 用	70,432,201	4.5	76,946,492	4.7	91.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	44,172,368	2.8	47,567,502	2.9	92.9
雑 支 出	26,259,833	1.7	29,378,990	1.8	89.4
特 別 損 失	49,434	0.0	133,220	0.0	37.1
過 年 度 損 益 修 正 損	49,434	0.0	133,220	0.0	37.1
合 計	1,564,859,949	100	1,642,870,991	100	95.3

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

ア 委託契約（1,000万円以上）

契 約 年 月 日	契 約 金 額	契 約 件 名
平成 26年5月30日	29,830,794 ^円	市川市保健医療福祉センター総合管理業務委託
28年4月1日	21,446,423	市川市リハビリテーション病院等給食業務委託
27年6月30日	21,555,138	市川市リハビリテーション病院医療事務業務委託
28年4月1日	30,813,572	市川市保健医療福祉センター内保育園運営業務委託

イ 賃貸借契約（100万円以上）

契 約 年 月 日	契 約 金 額	契 約 件 名
平成 26年6月30日	9,239,803 ^円	市川市リハビリテーション病院等寝具及び白衣等賃貸借
25年1月10日	1,631,700	調剤支援システム賃貸借

契 約 の 相 手 方	備 考
第一優美有限会社	長期継続契約
富士産業株式会社	
株式会社 ニチイ学館	長期継続契約
社会福祉法人 柏井福祉会	

契 約 の 相 手 方	備 考
株式会社 レンティ	長期継続契約
株式会社 JECC	長期継続契約

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

項 目	金 額	備 考
	円	
前年度末残高	1,952,774,846	
本年度借入額	0	
本年度償還高	148,744,066	
本年度末残高	1,804,030,780	

イ 一時借入金

な し

(3) その他会計経理に関する重要事項

な し

5 そ の 他

(1) 一般会計負担金の使途について

ア 一般会計負担金 778,081,895 円については、

- ① 保健衛生行政事務に要する経費として、課税仕入れに 96,920 円（特定収入）、課税仕入れ以外に 12,298,393 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。
- ② 医師及び看護師等の研究研修に要する経費として、課税仕入れに 2,071,879 円（特定収入）、課税仕入れ以外に 27,450 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。
- ③ 共済追加費用の負担に要する経費として、課税仕入れ以外に 9,561,300 円（特定収入以外）を充当した。
- ④ 児童手当に要する経費として、課税仕入れ以外に 6,130,000 円（特定収入以外）を充当した。
- ⑤ 院内保育所の運営に要する経費として、課税仕入れ以外に 17,103,543 円（特定収入以外）を充当した。
- ⑥ 企業債利息として、課税仕入れ以外に 29,448,245 円（特定収入以外）を充当した。
- ⑦ 基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費として、課税仕入れ以外に 20,425,860 円（特定収入以外）を充当した。
- ⑧ リハビリテーション医療の実施に関する経費等として、課税仕入れに 153,250,401 円（特定収入）、課税仕入れ以外に 527,667,904 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。

平成 28 年度市川市病院事業キャッシュ・フロー計算書
(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損失	△ 195,782,927
減価償却費	143,608,087
固定資産除却損	722,430
貸倒引当金の減少額	△ 792,634
退職給付引当金の減少額	△ 7,143,446
賞与引当金の減少額	△ 2,521,633
法定福利費引当金の減少額	△ 373,955
長期前受金戻入額	△ 17,390,576
受取利息及び配当金	△ 2,033,847
支払利息及び企業債取扱諸費	44,172,368
未収金の増加額	△ 262,542,910
貯蔵品の減少額	768,198
未払金の増加額	20,712,305
立替金の増加額	△ 564,359
小計	△ 279,162,899
利息及び配当金の受取額	2,033,847
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 44,172,368
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 321,301,420
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 34,422,681
自動車リサイクル預託金の支出	△ 8,680
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 34,431,361
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 148,744,066
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 148,744,066
資金減少額	△ 504,476,847
資金期首残高	2,399,092,232
資金期末残高	1,894,615,385

収 益 費 用 明 細 書

(1) 収 益

款	項	目	節	
1. 病院事業収益	1. 医業収益	1. 入院収益	入院収益	
			外来収益	
		2. 外来収益	外来収益	
			3. その他医業収益	室料差額収益
				公衆衛生活動収益
		その他医業収益		
		2. 医業外収益	1. 受取利息配当金	預金利息
				一般会計負担金
			2. 負担金交付金	一般会計負担金
				3. 長期前受金戻入
	受贈財産評価額長期前受金戻入			
	4. その他医業外収益		有価証券売却収益	
			その他医業外収益	
			その他医業外収益	
	3. 特別利益		1. 過年度損益修正益	過年度損益修正益
				貸倒引当金戻入
		2. 貸倒引当金戻入	貸倒引当金戻入	

金 額	備 考
円 1,369,077,022	
552,514,003	
404,922,791	
404,922,791	
122,557,863	
122,557,863	
25,033,349	
13,222,500	
7,759,970	
4,050,879	
815,992,310	
2,033,847	
2,033,847	
778,081,895	
778,081,895	
17,390,576	
17,235,105	
155,471	
18,485,992	
0	
18,485,992	
570,709	
168,206	
168,206	
402,503	
402,503	

(2) 費用

款	項	目	節
1. 病院事業費用	1. 医業費用	1. 給与費	
			給料
			手当
			賃金
			法定福利費
			退職給付費
			その他引当金繰入額
		2. 材料費	
			薬品費
			診療材料費
		3. 経費	
			医療消耗備品費
			報償費
			旅費交通費
			消耗品費
			消耗備品費
			光熱水費
			燃料費
			食糧費
印刷製本費			
修繕費			
保険料			

金 額	備 考
円 1,564,859,949	
1,494,378,314	
1,004,542,267	予算額 1,025,807 千円
414,974,524	
300,090,632	
94,009,477	
130,367,423	
56,110,646	
8,989,565	
75,845,755	
64,771,108	○内服薬 37,149,310 円 ○注射薬 19,056,356 円 ○外用薬 8,425,636 円 ○その他薬品費 139,806 円
9,955,475	○X線撮影材料 36,789 円 ○検査用試薬及び材料 6,154,594 円 ○その他診療材料 3,764,092 円
1,119,172	○病棟用器具 986,379 円 ○その他医療消耗備品 132,793 円
265,018,993	
11,535,000	
51,905	
9,437,465	
488,600	
40,510,725	
80,461	
32,704	
1,102,000	
20,881,451	○物品等修繕料 3,280,291 円 ○施設修繕料 17,601,160 円
1,921,891	

款	項	目	節
			広告料
			賃借料
			通信運搬費
			委託料
			諸会費
			公課費
			交際費
			貸倒引当金繰入額
			補償補填及び賠償金
			雑費
		4. 減価償却費	
			建物減価償却費
			器械備品減価償却費
			無形固定資産減価償却費
		5. 資産減耗費	
			固定資産除却費
			たな卸資産減耗費
		6. 研究研修費	
			謝金
			図書費
			旅費
			研究雑費

金 額	備 考
円 0	
10,452,265	○寝具及び白衣等賃借料 8,555,380 円 ○医療機器賃借料他 1,896,885 円
1,033,820	
164,734,502	○総合管理業務委託料 27,621,106 円 ○給食業務委託料 19,857,804 円 ○医療事務業務委託料 19,958,462 円 ○警備等業務委託料 9,104,040 円 ○院内保育園運営業務委託料 30,813,572 円 ○物品管理業務委託料 5,577,000 円 ○パーソナルコンピューター保守業務委託料他 51,802,518 円
749,300	
8,200	
0	予算額 24 千円
0	
1,995,000	
3,704	
143,608,087	
94,124,849	
41,659,673	
7,823,565	
1,471,462	
722,430	
749,032	
3,891,750	
0	
1,059,218	
1,285,145	
1,547,387	

款	項	目	節
	2. 医業外費用	1. 支払利息及び企業債 取扱諸費	
			企業債利息
	2. 雑支出		
		雑支出	
	3. 特別損失	1. 過年度損益修正損	
			過年度損益修正損

金 額	備 考
円 70,432,201	
44,172,368	
44,172,368	
26,259,833	
26,259,833	
49,434	
49,434	
49,434	

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	年 度 末 現 在 高
	円	円	円	円
建 物	7,164,862,151	16,500,000	0	7,181,362,151
構 築 物	126,321,916	0	0	126,321,916
器 械 備 品	639,470,785	16,975,086	13,368,600	643,077,271
車 両	2,080,000	947,595	1,080,000	1,947,595
その他有形固定資産	80,477,520	0	0	80,477,520
計	8,013,212,372	34,422,681	14,448,600	8,033,186,453

(2) 無形固定資産

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	当 年 度 減 価 償 却 高
	円	円	円	円
電話加入権	673,322	0	0	0
その他無形固定資産	34,660,635	0	0	7,823,565
計	35,333,957	0	0	7,823,565

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
円 94,124,849	円 0	円 3,919,099,327	円 3,262,262,824	
0	0	120,005,822	6,316,094	
41,659,673	12,700,170	509,586,216	133,491,055	
0	1,026,000	950,000	997,595	
0	0	0	80,477,520	
135,784,522	13,726,170	4,549,641,365	3,483,545,088	

年度末現在高	備 考
円 673,322	
26,837,070	
27,510,392	

企 業 債 明 細 書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高	
			当 年 度 償 還 高	償 還 高 累 計
	平成	円	円	円
リハビリテーション病院建設事業	8年5月27日	295,800,000	12,712,310	159,868,312
リハビリテーション病院建設事業	9年5月26日	591,800,000	24,499,865	308,620,119
看護師宿舎・院内保育所建設事業	9年5月26日	177,600,000	7,352,444	92,617,327
リハビリテーション病院建設事業	10年3月25日	2,332,600,000	94,201,157	1,155,449,543
看護師宿舎・院内保育所建設事業	10年3月25日	142,300,000	5,746,731	70,488,070
訪問看護ステーション建設事業	8年5月27日	13,800,000	593,069	7,458,359
訪問看護ステーション建設事業	9年5月26日	15,600,000	645,823	8,135,306
訪問看護ステーション建設事業	10年5月25日	74,100,000	2,992,667	36,932,184
計		3,643,600,000	148,744,066	1,839,569,220

未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考		
				償還期間	左のうち 据置期間	借入先
円 135,931,688	円 295,800,000	% 3.4	平成 38年3月25日	30年	5年	財務省財政融資資金
283,179,881	591,800,000	2.6	39年3月25日	30年	5年	財務省財政融資資金
84,982,673	177,600,000	2.6	39年3月25日	30年	5年	財務省財政融資資金
1,177,150,457	2,332,600,000	2.1	40年3月1日	30年	5年	財務省財政融資資金
71,811,930	142,300,000	2.1	40年3月1日	30年	5年	財務省財政融資資金
6,341,641	13,800,000	3.4	38年3月25日	30年	5年	財務省財政融資資金
7,464,694	15,600,000	2.6	39年3月25日	30年	5年	財務省財政融資資金
37,167,816	74,100,000	2.0	40年3月25日	30年	5年	財務省財政融資資金
1,804,030,780	3,643,600,000					

